

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	26	—	4	事務事業名	合併処理浄化槽設置整備事業	細事務事業名	合併処理浄化槽設置整備事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年6月7日						
	課名	環境課			グループ	清掃対策			担当課長名	柴田寿文								
	事業区分	◎ 1 ソフト事業		○ 3 整備事業		○ 5 施設の管理運営			事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		○ 2 施設の建設		○ 4 経常的事務事業						<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ			実施計画			事業の開始・終了									
		施策項目	廃棄物処理等環境衛生の充実			○ 1 該当			年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし									
		主要施策	浄化槽の適正管理の指導			◎ 2 非該当			根拠法令等 弥富市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱									
	個別計画																	
	事業の目的	対象(誰を・何を)						意図(どういう状態にしたいのか)										
		弥富市内(公共下水道供用開始区域を除く区域)において合併処理浄化槽または変則合併処理浄化槽を設置しようとする者						公共下水道の終末処理場と同等の浄化機能を有する合併処理浄化槽等の普及を促進し、公共用水域の水質汚濁防止に寄与するとともに、地域の生活環境の保全を図ります。										
事業の内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止及び、生活環境の保全を図るため、合併処理浄化槽等を設置しようとする者に設置に要する費用の一部を予算の範囲内において交付します。																	
成果指標	①	指標名	補助金交付基数						②	指標名								
		指標設定の考え方	合併処理浄化槽設置補助金の交付基数							単位	基	指標設定の考え方						
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度		目標平成 30 年度								
		実績	53	実績	37	目標	※	目標		65	実績		実績		目標	※	目標	
		目標	65	目標	65	目標	※	目標		65	目標		目標		目標	※	目標	
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	3	し尿処理費				
	直接事業費			平成 28 年度決算額			平成 29 年度決算額			平成 30 年度予算額								
		国・県支出金	5,720 千円		5,865 千円		5,664 千円											
		地方債																
		その他特定財源	5 千円		55 千円		5 千円											
		一般財源	8,119 千円		4,391 千円		12,038 千円											
	計(A)	13,844 千円		10,311 千円		17,707 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.065 人		0.069 人		0.069 人											
			449 千円		476 千円		476 千円											
		臨時職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円										
全体事業費(A+B)	14,293 千円		10,787 千円		18,183 千円													

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	清潔な生活環境の保持と公共下水道の水質汚濁を防止する必要があります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	清潔な生活環境の保持と水質汚濁の防止のために必要があります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		公共下水道の整備が進むにつれ需要は減少すると思われる。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	申請に基づく事業で、補助金申請から決定までの一連の事務処理が必要であり、コスト削減の余地はありませんが、補助の対象者の要件を変更する余地はあります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		4	4	3	3	A	4	4	2	3	B				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	生活環境の改善、水質保全の観点から、公共下水道区域外の単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進する必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
課題解決のための改善計画	公共下水道区域外世帯への合併処理浄化槽設置補助金の制度をもっと市民に周知するとともに、利用の推進を図ります。					市内の河川や排水路の水質の環境保全を保つためにも、公共下水道区域外からの家庭雑排水の処理が必要なことから、継続的に推進していく必要があります。公共下水道の整備が進んできましたので、下水道の整備計画区域内の補助金の在り方を検討する必要があると思います。									
備考															